

eXact InkKeyControl 2ソフトウェア用ユーザーガイド

本ガイドについて

本書は、InkKeyControl 2の設定および使用方法を7つのステップで説明しています。ソフトウェアのツールの使い方はスクリーンの画像と共に紹介しています。

詳細

eXactによるキャリブレーション、スポットカラーの測定などの手順はeXactガイドをご参照ください。

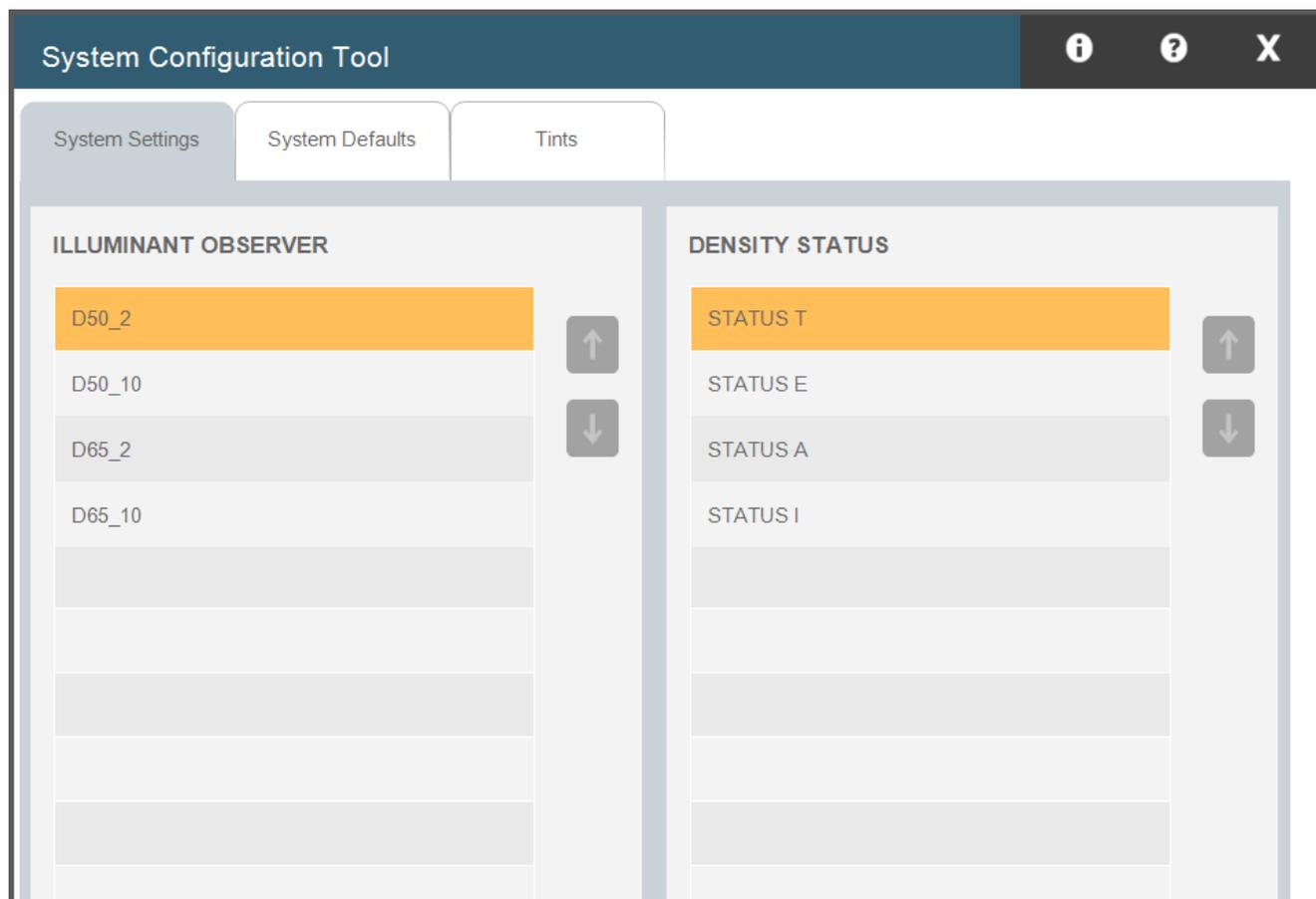


パッケージ内容：

- **システム設定ツール**
測定条件や許容値の既定値チェック／カスタム設定
- **エディター：印刷機**
印刷機システムの設定
- **エディター：基準値**
新しい用紙またはインキ基準値の作成
- **エディター：カラーバー**
カラーバーの作成および編集
- **エディター：プロジェクトテンプレート**
ジョブに使用するプロジェクトテンプレートの作成
- **プレスツール**
新規ジョブの作成および印刷シートのスキャン
- **レポート**
収集されたデータをもとにレポートを作成
- **ローカルコンピュータ設定ツール**
既定の設定をチェック／カスタム設定

eXact InkKeyControl 2ソフトウェア用ユーザーガイド

ステップ 1： システム設定ツール



このウィンドウでは、測定条件、許容値、アミ点を設定します。既定の設定値は下記に（括弧）で表示されます。ユーザーの基準色に応じて正しいタブを選択し、必要な編集を行ってください。

1. **測定条件**： イルミネント[光源]／標準者視野[視野角]（D50_2）および濃度ステータス（ステータスT）
2. **許容値**： 基準色に対する既定の許容値を設定します： 濃度（0.05、0.10）、アミ点（0.05、0.10）、 ΔE （2、4）、グレーバランス（0.05、0.10、範囲：0.10）、グレーネス（3、6）、プリントコントラスト（2.5、5）、ドットゲイン（1.5、3）、トラップ（3、5）、ヒューエラー（2、4）、ブライトネス（2、4）
3. **アミ点／グレーバランス**： アミ点数（3）、%値（25、50、75）、アミ点のグレーバランス（ハイライト：25、19、19、中間調：50、40、40、シャドウ：75、66、66）を選択します。

eXact InkKeyControl 2ソフトウェア用ユーザーガイド

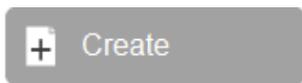
ステップ 2：印刷機エディタ



1. 印刷機条件の設定を選択します。



2. [新規作成] を選択します。



3. 印刷機名を入力してください。

Name

4. 印刷機のタイプとインキユニット数を選択します。

Create: Press

Name

Non Perfecting Perfecting

Reverse Perfecting Blanket To Blanket

Number of Ink Units

Cancel Next

5. 印刷機条件を仕様に応じて編集します。

Edit Press

Name: My Press

Total number of Ink Units <input type="text" value="8"/>	Key Width <input type="text" value="35.00 mm"/>
Number of Keys <input type="text" value="30"/>	First and Last Key Width <input type="text" value="35.00 mm"/>
	Total Press Width <input type="text" value="1,050.00 mm"/>

1 2 3 4 5 6 7 8

Save

eXact InkKeyControl 2ソフトウェア用ユーザーガイド

ステップ 3： 基準値エディタ



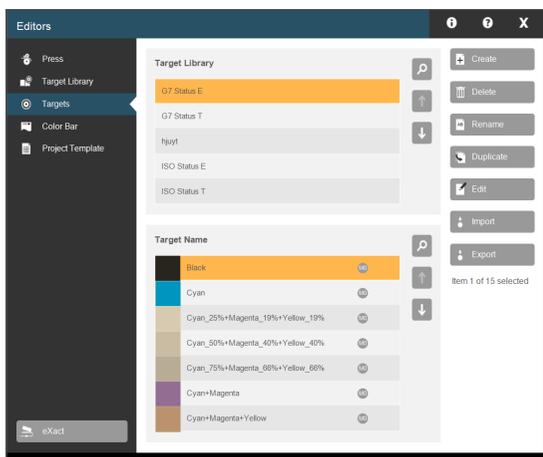
1. エディタウィンドウ下部のeXactボタンを選択し、装置を接続してください。



2. 基準値を選択します。



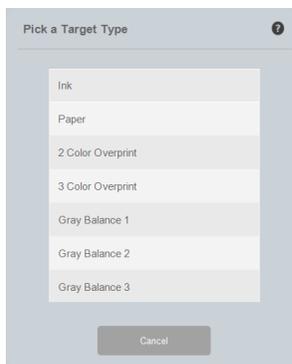
3. 基準値を作成する基準値ライブラリーを選択します。



4. [新規作成] を選択します。



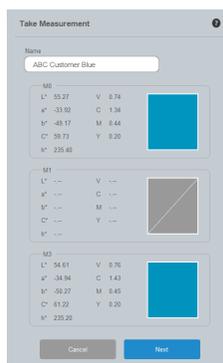
5. リストから基準値タイプを選択します。これは用紙、インキ、インキの組み合わせなどです。



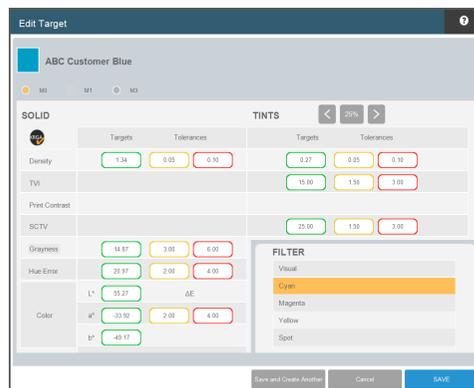
6. 基準値名を作成してください。



7. インキ基準値の色を測定します。



8. 基準値に対する許容値を編集します。



eXact InkKeyControl 2ソフトウェア用ユーザーガイド

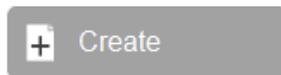
ステップ 4： カラーバー エディタ



1. カラーバーエディタを選択します。



2. [新規作成] を選択します。



3. カラーバー名を作成してください。



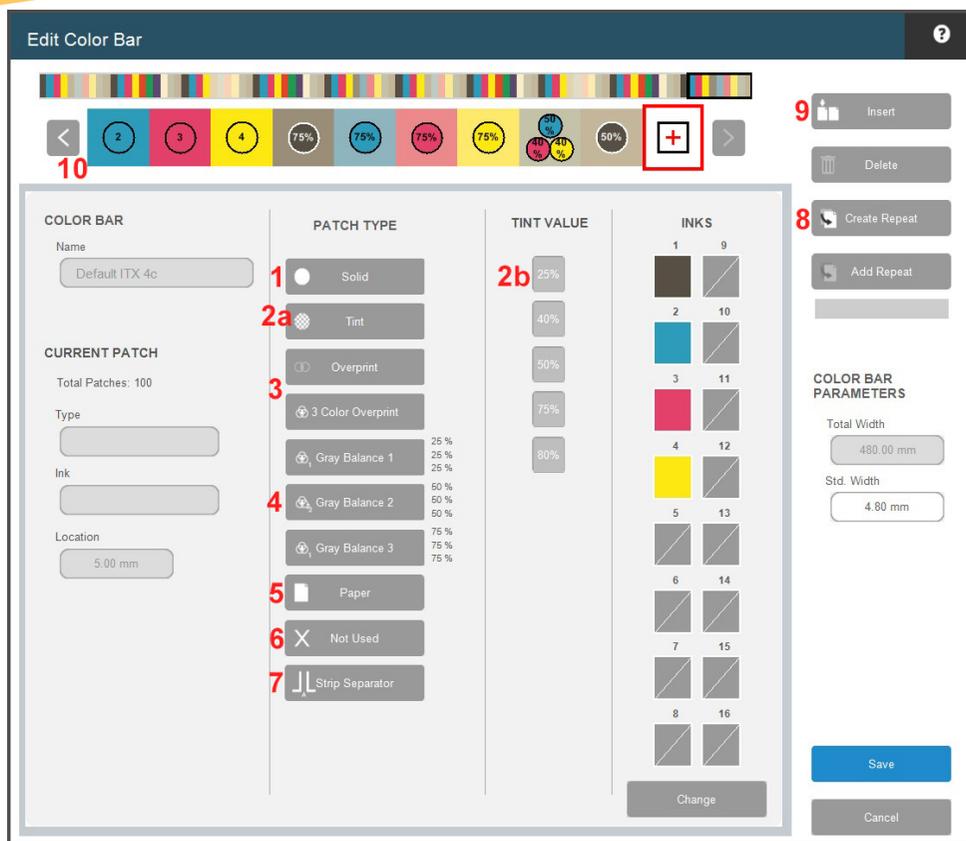
4. カラーバーの標準パッチ幅を入力し、[次へ] を選択します。



5. カラーバーの作成を開始します。詳しくは次のページをご覧ください。

eXact InkKeyControl 2ソフトウェア用ユーザーガイド

ステップ 5: カラーバー エディタ



カラーバーを開始するには、リストからパッチタイプを選択した後インキを選択すると、カラーバーにパッチが表示されます。カラーバーが完了するまで続行してください。

1. ベタインキパッチ
- 2a. アミ点パッチ
- 2b. アミ点パッチを選択した後、アミ点値を選択してください。
3. 2色オーバープリント (R,G,B) 3色オーバープリント (CMY)
4. 3色グレーバランスアミ点 (25%、50%、75%)
5. 用紙パッチ
6. 非使用パッチ スラー用や測定されないパッチに対して適用します。
7. ブレイクパッチ カラーバーのセクションを終了し、新しいセクションを開始する位置を指定します。これは一連の複数のカラーバー測定を実行する場合に使用します。
8. [リピートを作成] ボタンはコピー&ペーストするためのリピートを定義します。
 - [リピートの作成] をクリックします。
 - リピートに指定する最初のパッチを選択します。次にリピートに指定する最後のパッチを選択します。
 - カラーバーの「+」パッチをクリックします。 
 - [リピートを追加] 選択して定義されたリピートを追加します。必要に応じて繰り返します。
9. [挿入] は、カラーバー内の選択されたパッチ位置の左側にスラー/スキップパッチを挿入します。
10. 作成されたカラーバーの表示。間違えて配置されたパッチをチェックします。

eXact InkKeyControl 2ソフトウェア用ユーザーガイド

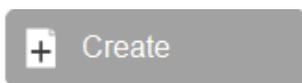
ステップ 6：プロジェクトテンプレート エディタ



1. プロジェクトテンプレートを選択します。



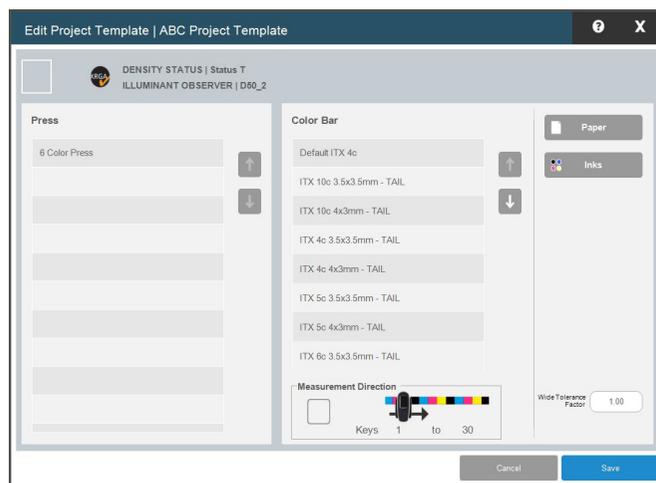
2. [新規作成] を選択します。



3. プロジェクトテンプレート名を作成してください。



4. 名前を確認し [次へ] をクリックします。



1. 印刷機を選択します。
2. [測定方向] ボタンをクリックし、カラーバーがスキャンされる方向をセットします。
3. カラーバーを選択します。
4. [用紙] ボタンをクリックして [用紙ライブラリ] を選択し、使用されるライブラリから用紙を選択します。
5. [インキライブラリ] および [インキ] を選択します。
6. [保存] をクリックします。不足内容がある場合、ソフトウェアに警告が表示されます。

eXact InkKeyControl 2ソフトウェア用ユーザーガイド

ステップ 7: プレスツール



1. [新規ジョブ] を選択してください。



2. ジョブの [プロジェクトテンプレート] を選択します。

3. 新規プロジェクトを作成します。



4. プロジェクト名を入力します。(プロジェクトはジョブの整理に使用するひきだし引出しです)



5. ジョブチケット情報のジョブ名で新規ジョブを作成します。



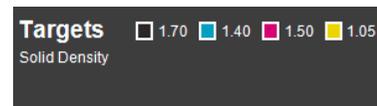
6. 設定を確認してください。



ジョブにインキを選択してください。



カラーバーを確認し、必要であれば反転させます。



ターゲット濃度を調整します。

7. 測定ボタンを押し、スキヤニングを開始します。



メイクレディが終了すれば、[本刷りモード] に切り替えます。



OKシートが完成したら、そのシートの測定値でOKシートを指定してください。



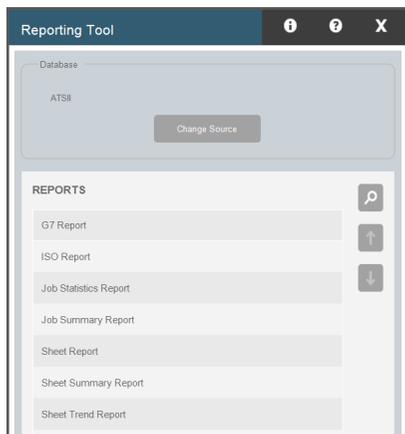
8. 終了します。



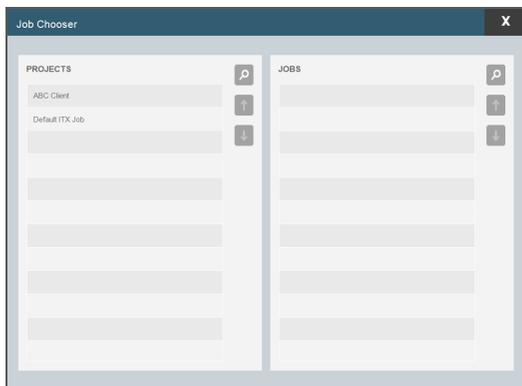
eXact InkKeyControl 2ソフトウェア用ユーザーガイド レポート



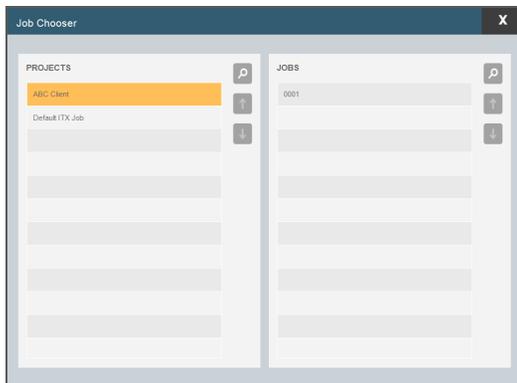
1. レポートタイプを選択します。



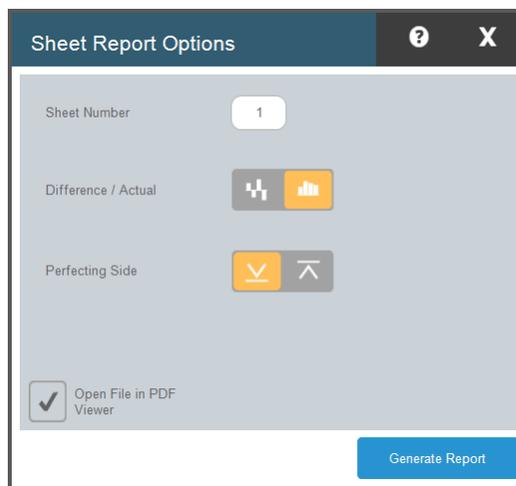
2. プロジェクトリストからプロジェクトを選択します。



3. レポートを出力するジョブをハイライト表示します。



4. データを表示する項目にチェックを入れます。レポートを出力しない項目からはチェックを外してください。

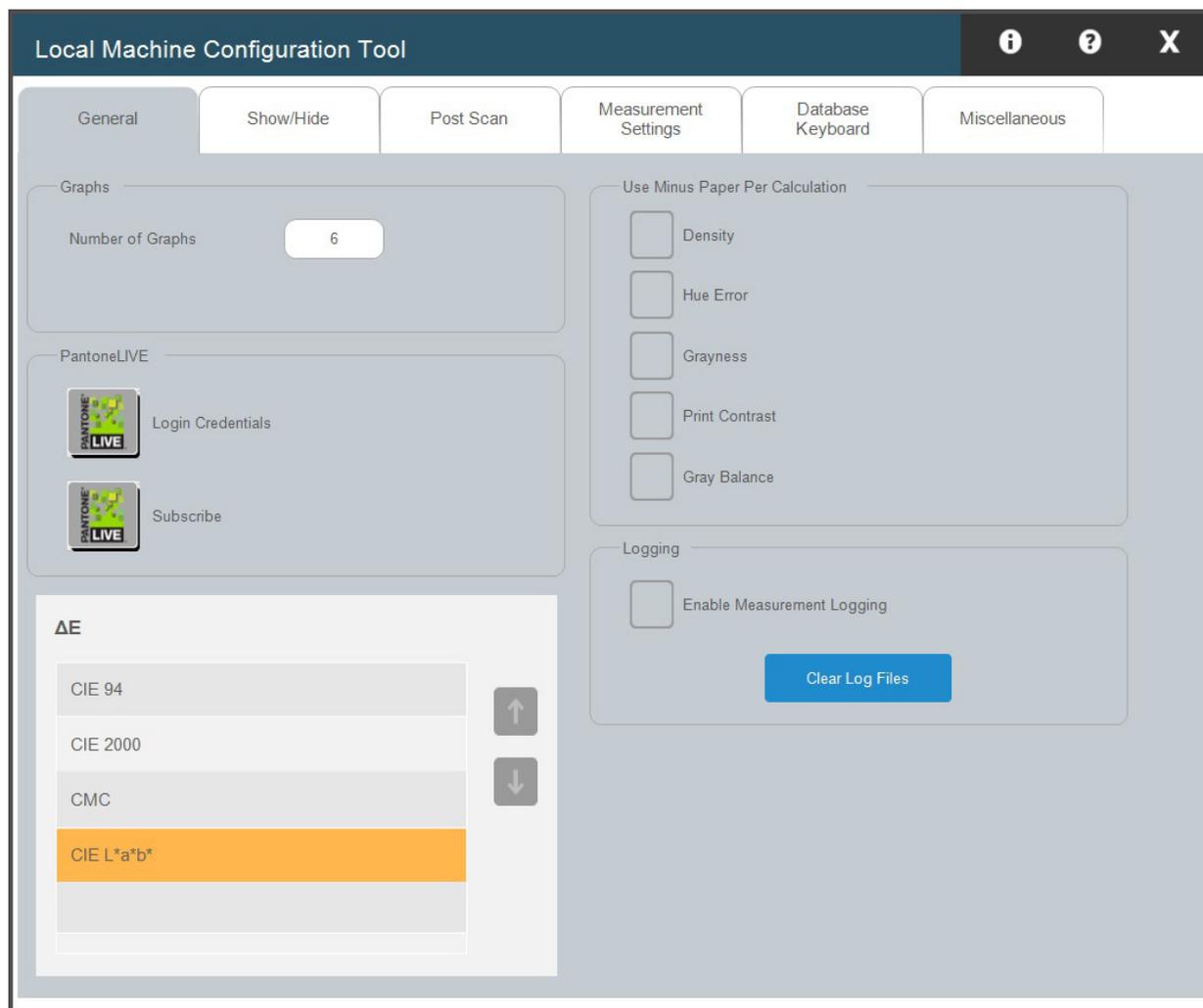


5. [レポートの作成] をクリックします。（レポートは本刷りが指定されているシートに対してのみ作成可能です）



eXact InkKeyControl 2ソフトウェア用ユーザーガイド

ローカルコンピュータ設定ツール



ローカルコンピュータ設定ツールでは規定の設定を編集できます。システムには規定の設定がされていますが、必要に応じてタブを選択・変更してください。

1. 一般： グラフ数、各計算に対するマイナス用紙（白紙基準）の使用、キャリブレーション間隔などを変更します。
2. 表示/非表示： 表示する属性を選択します（濃度、ヒューエラー、グレーネス、ドットゲイン、トラップなど）。
3. 測定後処理： 測定および設定後に書き出しするファイルのタイプを選択します。
4. 測定設定： 測定条件、カラーバーの位置調整、装置のタイプを選択します。
5. データベースキーボード： データベース名/位置、キーボードタイプ
6. その他： G7、外部のジョブタイプ、外部のアプリケーションを選択します。



エックスライト社
〒135-0064
東京都江東区青海2-5-10 テレコムセンター西棟6F
Tel (03)5579-6545
Fax (03)5579-6547

エックスライト社 米国本社
米国ミシガン州グランドラピッズ
Tel (+1) 616 803 2100
Fax (+1) 616 803 2705

エックスライト社 ヨーロッパ
スイスレーゲンズドルフ
Tel (+41) 44 842 24 00
Fax (+41) 44 842 22 22

各地域のお問い合わせ先は www.xrite.co.jp でご覧いただけます。